

連合長野 がベ版 ニュース



2010.3.1 [No.36]
春季生活闘争号

発行 日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人 中山 千弘
〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F
TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp
http://www.rengo-nagano.jp/

2010年
春季生活闘争

働く全ての仲間の雇用維持と 生活の安定を目指して



春闘勝利へ団結ガンバロウ

1月22日開催された連合長野第22回地方委員会で、近藤会長は「2010春闘の基本スタンスは、非正規・未組織労働者も含めすべての労働者を対象に賃金、労働条件の改善に取り組むことを柱にしている。連合が働く人の拠り所としての役割を果たす」と、闘う決意を述べました。厳しい雇用状況・経済環境の中ではありますが、地方委員の発言にもあるように「希望と安心の社会」を築くためにも連合の連帯の力を全力で発揮していきましょう。



「連合の役割を果たそう」と訴える地方委員

連合長野としての賃金引上げ要求目安

- 賃金カーブの算定が可能な組合
賃金カーブの確保・維持分の労使確認+500円以上（賃金改善分）
- 賃金カーブの算定が困難な組合 5000円とする

「雇用確保と賃金増」は、内需拡大と景気回復に不可欠

—2月4日を皮切りに経済4団体に春闘の申し入れ—

2月4日の県経営者協会をスタートに、中小企業団体中央会・商工会議所連合会・商工会連合会の経済団体の幹部との申し入れと懇談を行ないました。連合長野からは、「デフレなど日本が直面している経済的・社会的な閉塞状況に対し、今こそ経営者団体として正面から向き合い、克服していくという姿勢を内外に示すべき」と指摘し、労使の信頼関係を大切にす交渉展開を求めました。



2月4日 経営者協会に申し入れ



2月10日 中小企業団体中央会に申し入れ



2月12日 商工会連合会に申し入れ



2月12日 商工会議所連合会に申し入れ

地域の課題解決と 政策の実現に向けて



決意を述べる北澤俊美防衛大臣（県連代表）

—連合長野と民主党県連が定期協議で合意—

1月23日、民主党長野県連と連合長野の懇談が行なわれ、地域の課題解決や政策を実現させていくために、定期懇談を実施していくことを決定しました。さらに、地域協議会等でも懇談の場を設置していくことや国会議員の対話集会などを計画していくことも確認しました。

民主党県連代表でもある北澤俊美防衛大臣も出席し、今後の県連組織の運営方法などでも率直な意見交換が行なわれました。



連合長野三役が出席

春闘の意義を訴える



—連合長野は働く者の砦と訴える—

2月23日長野駅前「2010春季生活闘争全国キャンペーン」の一環として、全ての働く者の砦となる決意を訴えました。今年の春闘は、「全ての労働者の労働条件改善に連合全体で取り組む」ことを大きな柱にしています。

労働組合の存在感を高め、組織拡大を大きく前進させていくことは社会的な影響力につながります。6月までこのキャンペーンを継続して行ないますが、地域協議会、構成組織と連携し取り組むこととします。



「今年の連合のチラシ」とティッシュを配布

「守ろう！雇用と暮らし」の声を
一緒に挙げよう

すべての働く者のために頑張る！それが今年の連合です